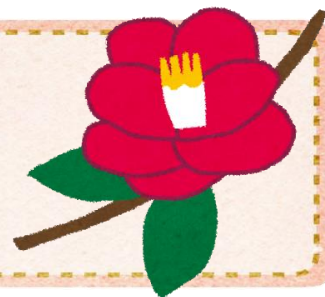




さいたま桜高等学園

進路だより

令和元年12月17日(火)第15号



「雇用セミナー」に学ぶ

12月5日(木)に本校で「障害者雇用セミナー」が開催されました。校内見学と「職場定着支援」をテーマにトークセッションに100名近い企業、関係諸機関の皆様に参加いただきました。学校概要説明をはじめ、資料準備、お土産準備、受付や案内補助、湯茶提供、パン販売等々多くの場面で生徒の皆さんに活躍してもらいました。

トークセッションでは、企業様向けの定着支援に関する内容でしたが、学校としてまた、生徒の皆さんにも学べるべきお話がありましたので、抜粋して紹介いたします。



生徒会長 渡部さん、3-1 早川さん、3-3 菅原さん、
3-5 高橋さん、2-8 藤野さんの学校概要説明



トークセッション「職場定着支援」

MCSハートフル(株) 今野雅彦社長
(株)舞浜コーポレーション 中澤尊史社長
埼玉県障害者雇用総合サポートセンター 若尾勝己氏
山村学園短期大学 宇田川和久教授

□就職してもキャリアアップ(“働く”のステージ)はずっと続く。

➡夢を実現して就職しても、その先も「働く」のステージは続きます。就職後も意欲と向上心を持って努力を続ければ、会社は皆さんを応援し、チャンスを与えてくれます。その次の夢の実現に向かって成長し続けましょう。

□働くためには仕事の知識、技術より“社会適応スキル”が大切である。

➡さいたま桜の職業準備性ピラミッドでいうと①心と体の健康管理と②日常生活管理・基本的な生活リズムの部分にあたります。「休まない」「素直で正直」が基本です!

□在学中に次につながる失敗経験を!

➡失敗は決して✖ではありません。在学中に経験値をあげて、課題解決力や相談力を身につけておくことが働き続ける力となります。失敗は成長のチャンスなのです。

□会社に入る前から“定着支援”は始まっている。

➡生徒の皆さんの定着支援は既に始まっているということです。自己理解を深め、自分の能力や適性に合った職種や職場を考えること(=適性就労)もそのひとつです。